

第20回 電磁気応用部門・磁粉・浸透・目視部門・漏れ試験部門 合同シンポジウム「表面探傷技術における現場と研究の融合」講演募集

(一社)日本非破壊検査協会の旧表面探傷分科会を母体とする電磁気応用部門・磁粉・浸透・目視部門・漏れ試験部門では、表面3部門として合同で年1回のオープンシンポジウムを開催しております。本年度も第20回となるシンポジウムを、標記テーマにて開催することとなりました。3部門の委員や当協会会員にかぎらず、広く講演発表を募集致します。表面探傷技術に関わるものであれば、どのようなテーマでも結構ですので、奮ってご応募頂きますようお願い致します。

リオオリンピックが終わり、いよいよ4年後には東京オリンピックが開催されます。こうした中、道路、鉄道、橋梁などの社会インフラの安全対策が急務となっています。すでに、社会環境におけるインフラなどの構造物は高度経済成長に伴って建設されてきたころのものが多く、老朽化による安全確保が近年大きな社会課題となってきています。そのため、現在の健全性を診断するための非破壊検査技術の要求は急速に高まっています。検査において、現在の状態だけでなく今後の寿命予想などの解析が補修時期の決定などに必要となってきます。また、この診断、解析による知見はこれから新たに建設されていくインフラの設計にも取り入れられより安全性の高い社会作りを実現していけるものと考えます。表面3部門では学術から作業現場まで幅広いテーマを扱っており、社会が求めているニーズに対して適切な対応ができることを目指しています。本シンポジウムでは、幅広い分野からの人たちの意見交換できる場作りをして、社会要求に対するニーズの把握と、課題解決のための研究開発方向付けできる場としていきたいと考えています。従来の検査対象や技術シーズにこだわらず、広い分野からの視点で意見交換できる場として本シンポジウムを開催できればと希望しています。

講演募集テーマ

- (1) 表面探傷法の現場での検査例と課題
 - 1) 土木分野での検査（橋梁、道路、トンネルなどの各種土木構造物）
 - 2) 建築分野での検査（文化財建築なども含む）
 - 3) 各種プラント設備の検査（鉄鋼、エネルギー施設、化学プラントなど）
 - 4) その他の機器や設備の検査
- (2) 表面探傷技術の高度化
 - 1) 磁粉・浸透・漏洩磁束・渦電流・漏れ試験における新技術の開発
 - 2) 各種の技法の高度化、技術改良・応用
 - 3) 信号処理技術、イメージング技術における革新
 - 4) 検査法における物理現象解析
 - 5) インフラ適応例
- (3) 表面探傷関連の規格化

日 程：平成 29 年 3 月 9 日（木）, 10 日（金）

会 場：岡山国際交流センター

アクセス：<http://www.opief.or.jp/oicenter/access.html>

〒700-0026 岡山市北区奉還町 2 丁目 2 番 1 号

主 催：（一社）日本非破壊検査協会

電磁気応用部門、磁粉・浸透・目視部門、漏れ試験部門

協 賛：関連学協会依頼予定

参加費：	JSNDI 正会員	4,000 円
	登壇者	4,000 円
	学生会員	3,000 円
	協賛学会会員	6,000 円
	非会員	一般 8,000 円
		学生 4,000 円

懇親会：平成29年3月9日（木）夕刻に予定（会費 5,000円）

講演申込締切日：平成28年12月16日（金）

原稿提出締切日：平成29年 1月17日（火）厳守願います。

（原稿枚数：A4版（刷上りB5版）6頁以内の偶数頁）

参加申込締切日：平成29年 2月17日（金）

申込方法：協会ホームページ（URL：<http://www.jsndi.jp/>）からお申し込み下さい。
講演申込（後日の概要原稿提出）から参加申込まで、協会の「学術申込 Web システム」をご利用下さい。

問合せ先：〒136-0071 東京都江東区亀戸 2 丁目 25-14 立花アネックスビル 10 階
（一社）日本非破壊検査協会 学術課「表面探傷シンポジウム」係

TEL：03-5609-4015 E-mail：nakamura@jsndi.or.jp